

# CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島修道大学3号館	階数	地上4階・地下1階
建設地	広島市安佐南区	構造	SRC造
用途地域	第1種中高層住居、近隣商業、準防	平均居住人員	1,150 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	3,200 時間/年
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年5月 予定	評価の実施日	2012年8月8日
敷地面積	338,875 m <sup>2</sup>	作成者	日建設計
建築面積	2,902 m <sup>2</sup>	確認日	-
延床面積	7,515 m <sup>2</sup>	確認者	-

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 2.5** ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-3 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.3

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.3

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 4.0

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 4.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 4.3	スコア = 3.8	スコア = 3.3
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 大きな庇、バルコニーによって日射を制御/クールチューブ、エアフローーフ、重力換気システムの採用、雨水利用/LED照明の採用、クールチューブの採用//雨水の再利用 ・ハーフPCによって型枠量を削減/外気取入抑制の採用	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 屋上緑化の採用/アストラムラインの利用、駐車場施設の充実、大学敷地内の長い引込道路の設置	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> タイルのような剥離の心配のないハーフPC版打ち込みの外壁/将来改修が容易に行えるようケーブルラック、OAフロア方式として計画

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される